

令和7年9月16日 勝浦中学校

○1学期の学校運営、教育活動、重点目標に係る教職員の自己評価を実施しました。

今年度の重点目標は次のとおりです。

- (1) 学習指導(授業改善 → 学力向上)
- (2) 働き方改革(実態把握 → 全教職員で推進)
- (3) 特別支援教育の重質(専門家からの指導・助言)
- (4) 若手教職員の指導力向上(組織全体での人材育成)
- (5) 不応・不登校生徒の支援(校内体制の充実)
- (6) 安全・安心で清潔な学校づくり(学校・保護者・行政・地域との連携の推進)
- (7) ウェルビーイングな学校づくり(学校運営のスローガンの推進)

○結果を受けた2学期からの取組

- ・県教育委員会が示す、『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラムを活用した授業づくりを推進するために、研修の充実や実践を積み重ねたい
- ・授業改善は、教育事務所の指導主事訪問など実施し、授業力の向上に努めたい
- ・家庭学習の習慣化、内容の充実については、さらに工夫が必要である
- ・勤務時間の縮減、ワークライフバランスの改善はボトムアップ型の提案を取り入れたい

1. 氏名を入力してください。

- ・対象: 全教職員 28名
- ・回答: 記名方式
- ・質問項目: 37
- ・結果: 人数及びグラフ表示

・平均値を表示

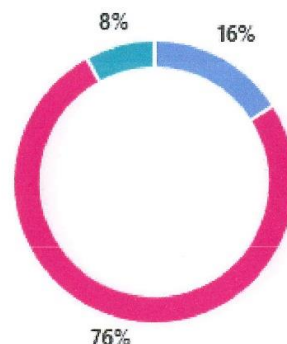
- 十分に取り組んでいる → 5点
- 取り組んでいる → 4点
- どちらともいえない → 3点
- あまり取り組めていない → 2点
- 取り組めていない → 1点

* 平均値: 2.50(例)

2. 授業で生徒が「わかった・できた」という実感がもてる授業作りに努めている。

- 十分に取り組んでいる 4
- 取り組んでいる 19
- どちらともいえない 2
- あまり取り組めていない 0
- 取り組めていない 0

* 平均値: 4.08



3. 実践モデルプログラムを活用した授業作りを進めている。

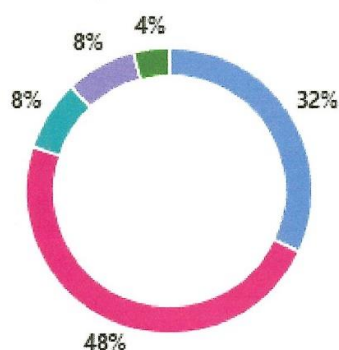
● 十分に取り組めている	1
● 取り組めている	15
● どちらともいえない	9
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0



* 平均値: 3.68

4. 小テスト、単元テストを計画的に実施して基礎学力の定着に努めている。

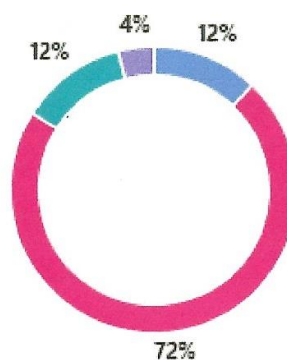
● 十分に取り組めている	8
● 取り組めている	12
● どちらともいえない	2
● あまり取り組めていない	2
● 取り組めていない	1



* 平均値: 4.04

5. ICTの活用や教材の工夫など、より良い授業作りに努めている。

● 十分に取り組めている	3
● 取り組めている	18
● どちらともいえない	3
● あまり取り組めていない	1
● 取り組めていない	0

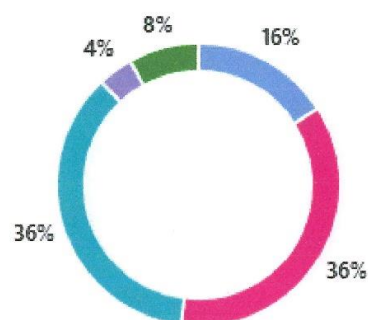


* 平均値: 3.96

6. 学習委員会の取り組みと連動した家庭学習の定着に向けた指導に努めている。

● 十分に取り組んでいる	4
● 取り組んでいる	9
● どちらともいえない	9
● あまり取り組めていない	1
● 取り組めていない	2

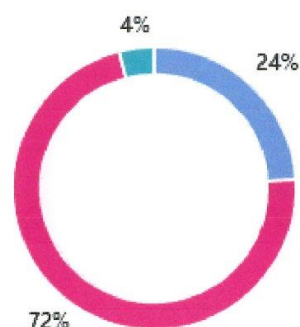
* 平均値:3.52



7. 生徒による授業評価の結果を考察し、授業改善に努めている。

● 十分に取り組んでいる	6
● 取り組んでいる	18
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

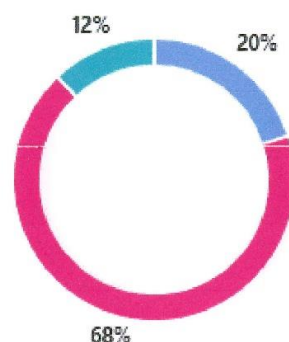
* 平均値:4.20



8. 教科部会、相互授業参観、要請訪問等を通して指導力の向上に努めている。

● 十分に取り組んでいる	5
● 取り組んでいる	17
● どちらともいえない	3
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

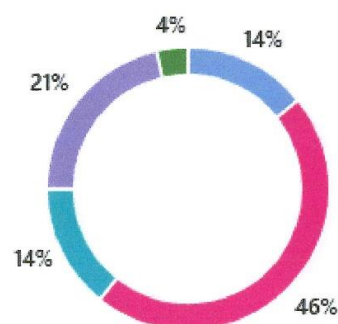
* 平均値:4.08



9. 働き方改革の趣旨を理解し、勤務時間の適正化などに努めている

● 十分に取り組めている	4
● 取り組めている	13
● どちらともいえない	4
● あまり取り組めていない	6
● 取り組めていない	1

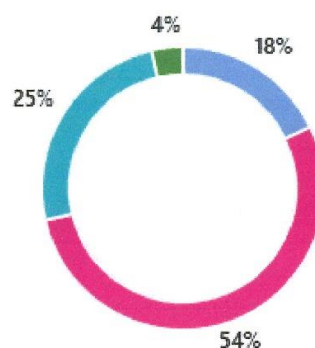
* 平均値:3.46



10. 校務分掌を適正化には教職員の意見が反映され、負担の軽減・分散化、平準化が配慮されている。

● 十分に配慮されている	5
● 配慮されている	15
● どちらともいえない	7
● あまり配慮されていない	0
● 配慮されていない	1

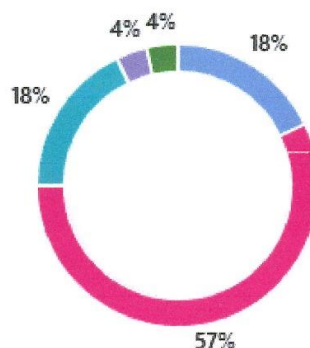
* 平均値:3.86



11. 行事等の早期の計画立案により、内容の整理や効率化、計画的な準備が進められている。

● 十分に取り組めている	5
● 取り組めている	16
● どちらともいえない	5
● あまり取り組めていない	1
● 取り組めていない	1

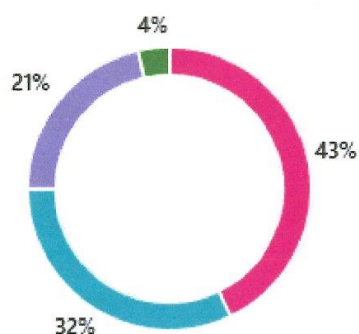
* 平均値:3.79



12. 教職員一人ひとりのワークライフバランスが改善している。

● 十分に改善していると思う。	0
● 改善していると思う。	12
● どちらともいえない	9
● あまり改善していないと思う。	6
● 改善していないと思う。	1

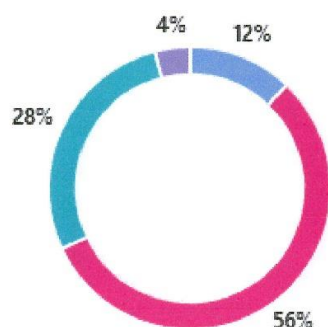
* 平均値:3.18



13. 【特別支援教育】校内支援委員会や個別支援会議等を通じて、情報共有・連携を図られている。

● 十分に取り組んでいる	3
● 取り組んでいる	14
● どちらともいえない	7
● あまり取り組んでいない	1
● 取り組んでいない	0

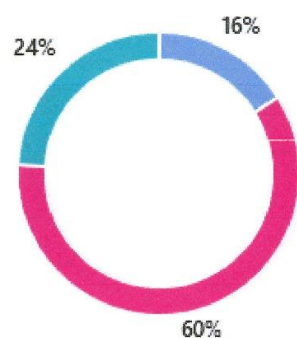
* 平均値:3.76



14. 特別支援アドバイザー・SC・SSW・巡回相談員などの専門家の助言をいかしている。

● 十分に取り組んでいる	4
● 取り組んでいる	15
● どちらともいえない	6
● あまり取り組んでいない	0
● 取り組んでいない	0

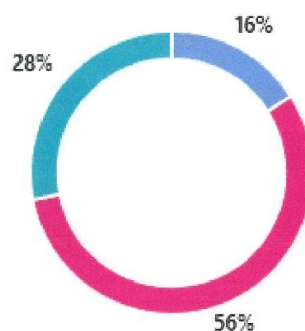
* 平均値:3.92



15. 個別支援計画や合理的配慮に係る内容を共有して支援の充実に努めている。

● 十分に取り組んでいる	4
● 取り組んでいる	14
● どちらともいえない	7
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

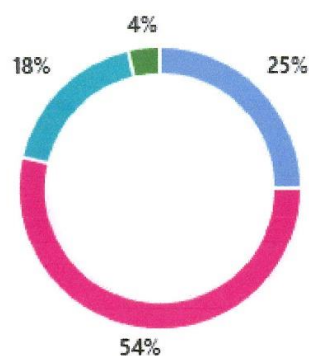
* 平均値3.88



16. 学校全体で若手教職員の不安や悩みが相談できる職場づくりに努めている。

● 十分に取り組んでいる	7
● 取り組んでいる	15
● どちらともいえない	5
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	1

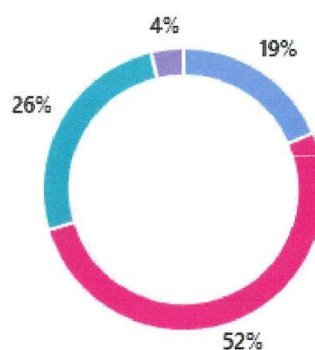
* 平均値:3.96



17. 校内研修やOJTなどを通して若手教職員を計画的に育成している。

● 十分に取り組んでいる	5
● 取り組んでいる	14
● どちらともいえない	7
● あまり取り組めていない	1
● 取り組めていない	0

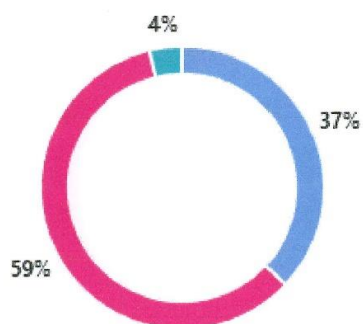
* 平均値:3.85



18. 不適応・不登校の未然防止・早期対応のために教育相談、アンケートの充実等に努めている。

● 十分に取り組めている	10
● 取り組めている	16
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

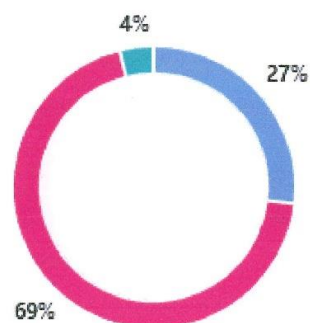
* 平均値:4.33



19. 【不適応・不登校支援】職員会議や生徒指導部会等で情報共有、支援方針が共有されている。

● 十分に取り組めている	7
● 取り組めている	18
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

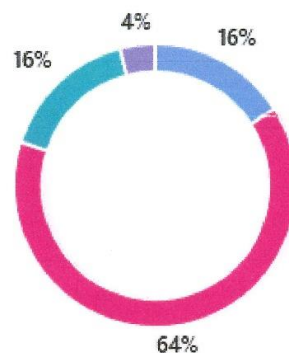
* 平均値:4.23



20. 【不適応・不登校支援】ICTを用いた学習支援や個に配慮したプリント学習など、多様な学習の保障が進められている。

● 十分に取り組めている	4
● 取り組めている	16
● どちらともいえない	4
● あまり取り組めていない	1
● 取り組めていない	0

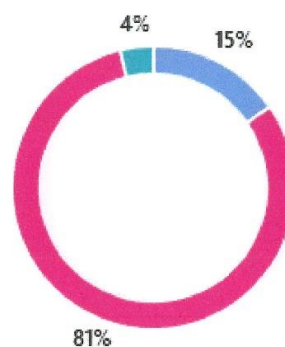
* 平均値:3.92



21. 【不適応・不登校支援】教職員が共通理解のもとで段階的な支援が進められている。

● 十分に取り組めている	4
● 取り組めている	21
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

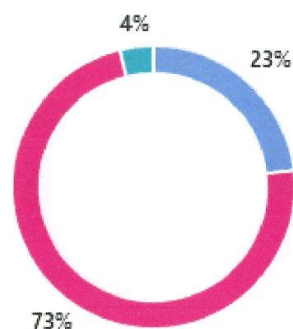
* 平均値:4.12



22. 【不適応・不登校支援】必要に応じて、訪問同断教員、SSW、医療や福祉などとの連携が図られている。

● 十分に取り組めている	6
● 取り組めている	19
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

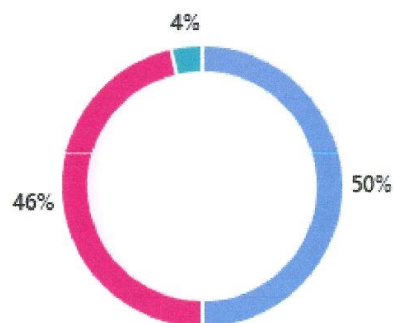
* 平均値:4.15



23. 防災・防犯・安全教育を計画的な実施及び内容の充実に努めている。

● 十分に取り組めている	14
● 取り組めている	13
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

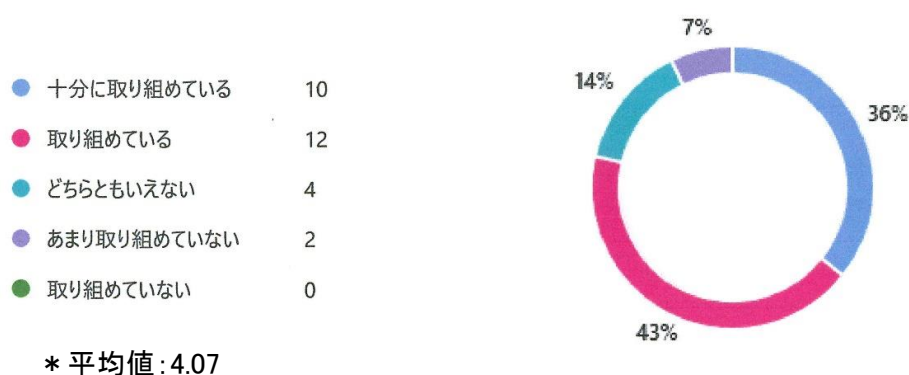
* 平均値:4.43



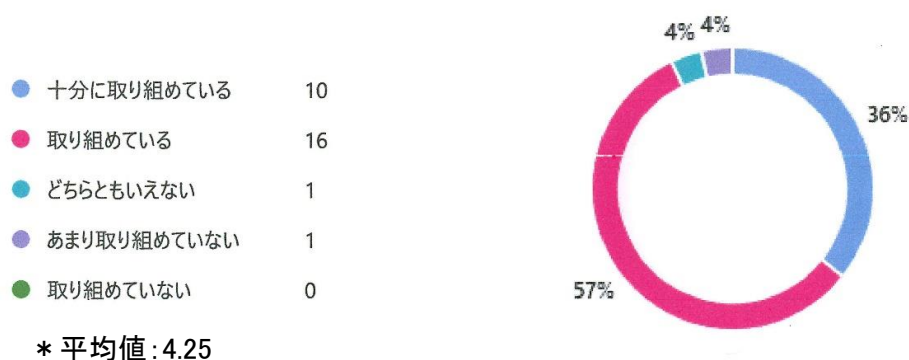
24. 防災・防犯・安全教育、インターネット利用に関する指導で、警察、関係機関と連携した指導を進めている。



25. 不審者対策等で青色パトロール隊の運用など、PTA、地域と連携した活動が進められている。



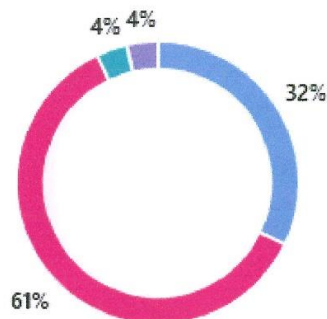
26. 教職員（用務員を含む）が校舎・施設・環境整備に取り組み、清潔で安心な環境を確保に努めている。



27. 草刈り・枝打ちなどの環境整備では、PTAの奉仕作業、草刈り隊、地域ボランティアの支援を受けて整備が進められている。

● 十分に取り組めている	9
● 取り組めている	17
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	1
● 取り組めていない	0

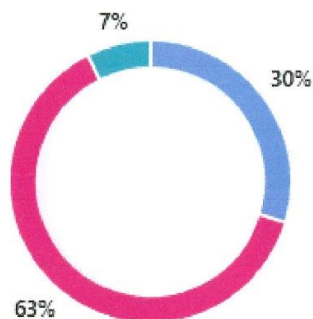
* 平均値: 4.21



28. 生徒自身が、安全や清潔さを確保できるように美化委員会の活動や日々の清掃活動の充実が図られている。

● 十分に取り組めている	8
● 取り組めている	17
● どちらともいえない	2
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

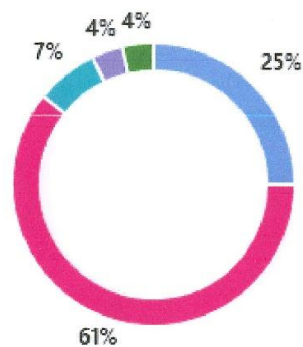
* 平均値: 4.26



29. 教職員は、ウェルビーイングな学校づくりの趣旨を理解している。

● 十分に理解していると思う	7
● ある程度理解していると思う	17
● どちらともいえない	2
● あまり理解していないと思う	1
● 理解していないと思う	1

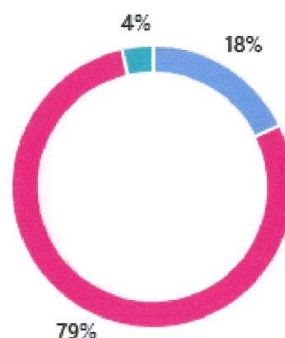
* 平均値: 4.00



30. 生徒一人ひとりの「安心』『自信』『居場所感』につながるような配慮や教育活動を展開している。

● 十分に取り組めている	5
● 取り組めている	22
● どちらともいえない	1
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

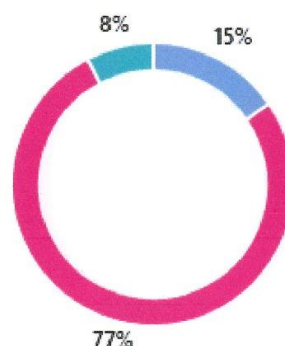
* 平均値:4.14



31. 「わかった！楽しい！もっとやりたい！」などが、教育活動の中で配慮されている。

● 十分に配慮されている	4
● 配慮されている	20
● どちらともいえない	2
● あまり配慮されていない	0
● 配慮されていない	0

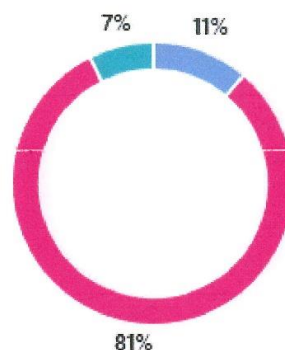
* 平均値:4.08



32. 個の自己実現の支援と他者や社会への貢献の両方を意識した教育活動を進めている。

● 十分に取り組めている	3
● 取り組めている	22
● どちらともいえない	2
● あまり取り組めていない	0
● 取り組めていない	0

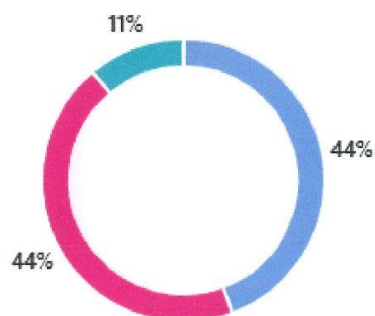
* 平均値:4.00



33. 生徒の自己実現への過程やその挑戦が認められ、経験の積み重ねが大切にされている。

● 十分に大切にされている	12
● 大切にされている	12
● どちらともいえない	3
● あまり大切にされていない	0
● 大切にされていない	0

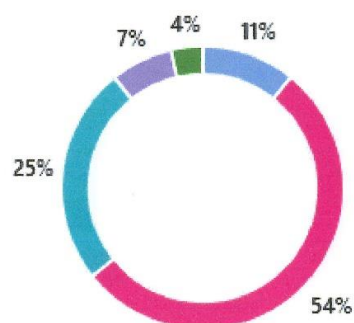
* 平均値:4.37



34. 教職員は、心と身体の健康、自己実現、やりがいなどの幸福感が実感できている。

● 十分に実感されていると思う	3
● 実感されていると思う	15
● どちらともいえない	7
● あまり実感されていないと思う	2
● 実感されていない	1

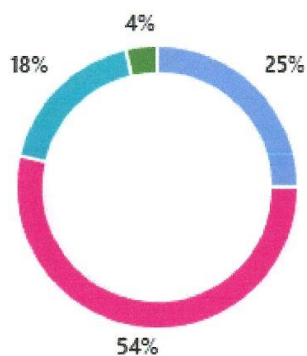
* 平均値:3.61



35. 働きやすい環境、協働できる職員間の雰囲気がある。

● 十分に感じている	7
● 感じている	15
● どちらともいえない	5
● あまり感じていない	0
● 感じていない	1

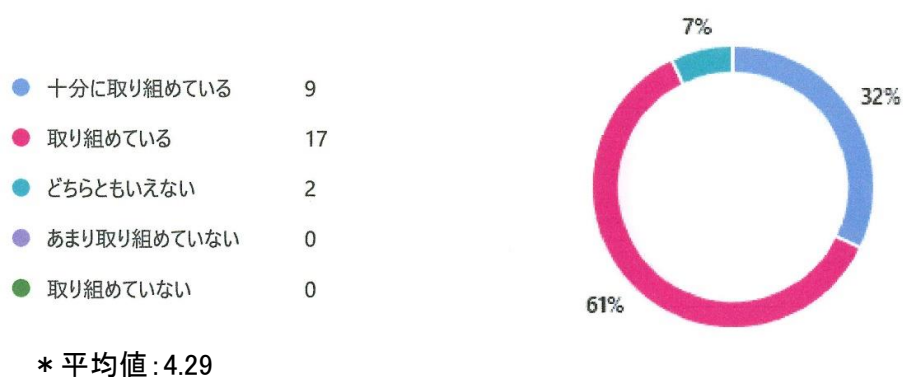
* 平均値:3.96



36. 教職員チームで生徒の成長を支援するなど、組織的な対応が図られている。



37. 生徒会活動や行事などで生徒の声を大切にした運営が図られている。



38. 生徒心得の見直しでは、「対話」や「思いやり」の視点が取り入れられている。



令和7年9月29日(月)

1. 教職員の勤務時間の縮減、ワークライフバランスの改善については、自己評価が低い。
その他は概ねに良好ということと評価する。
中学校の特性上、空き時間は生活ノートのチェックや生徒指導、部活動が終わってから教材研究という流れがあり、勤務時間の縮減には苦慮されていると思う。
また、教員の働き方改革は、社会的な理解がなかなか進まないことも理解している。
今後も教職員の健康の保持を大切にしながら教職員の人材育成に努めてほしいと思う。
2. 働き方改革が進まないひとつの理由として教職員の定数の確保などの問題があげられると思うが、本校は教職員定数が確保できているのか。→ 確保できている。
3. 教職員が働きやすい職場づくりを推進してほしい。特に若手教職員の健康管理、人材育成について配慮してほしい。
4. ICTの効果的な使用、デジタル教科書の活用など時代に合った授業づくりを今後も進めてほしい。
5. PTAからの後方支援などの説明があったが、今後もPTAと連携した学校運営を進めてほしい。
6. その他意見
 - ・社会の変化が著しいが、人権尊重、多様性社会、働き方改革の推進など社会的な課題についても一つひとつ課題を整理しながら学校運営を進めてほしい。
 - ・ウクライナ紛争、ガザ地区の戦争など、世界では分断が懸念されている。こういった状況下、平和学習やLGBTQの講演など、当事者を招いての講演は意義があると思う。
 - ・社会科の授業などで、個人的な価値観、思想、イデオロギーなどの押しつけにならないように注意してほしい。
 - ・各行事を参観しての感想だが、体育祭や合唱コンクールが終わった後に生徒が流す涙がある。ひとつの目標に向かい熱量をもって取り組んでいることがよくわかる。これからも意義や目的を大切にしながら感動ある学校づくりを進めてほしい。